

6. バルク貯槽等の発生能力

4節の各式から計算したバルク貯槽等の発生能力を付表1, 付図1及び付表2, 付図2に示す。

- ①付表1, 付図1 …… 外気温をパラメータとし、ある残液量における発生能力の値（縦軸）を連続消費時間ごと（横軸）に示した。
- ②付表2, 付図2 …… 外気温をパラメータとし、ある連続消費時間における発生能力の値（縦軸）を残液量ごと（横軸）に示した。

但し、付表及び付図の利用に当たっては、①と②は同じデータから作成されたものであり、設定条件が同じであればどちらを選択しても同じ結果となることに留意する必要がある。尚、付図における気温は外気温、初期液温は消費開始時の液温のこととする。

制定日

本資料の制定日は、1999年4月1日とする。

改訂日

本資料の第1回改訂：2008年10月1日

施行日

本資料の施行日は、2009年2月1日とする。